



第16回「ことばの力を楽しむ会」東京公演 開催のご報告

伊藤忠エネクス株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 CEO:吉田朋史、以下「伊藤忠エネクス」)は3月2日、社会貢献活動イベント「ことばの力を楽しむ会」を銀座王子ホール(東京都中央区)にて開催いたしました。

「ことばの力を楽しむ会」は東日本大震災で被災した方々の生きる力を応援することを目的に、2013年度より開始した朗読と音楽のコラボレーションイベントです。震災を忘れないという想いと、あらゆる世代の「ことば」の感性を育てたいという願いと共に全国で開催しており、2021年より公益社団法人企業メセナ協議会の実施するメセナ活動認定制度「This is MECENAT 2023」に選定されています。

今回の朗読では、第1回より出演され現在伊藤忠エネクスの社外取締役でもある元NHKアナウンサーの山根基世さんはきたむらさとしさんの『ミリーのすてきなぼうし』、吉本ばななさんの『田所さん』、元TBSアナウンサーの進藤晶子さんは夏目漱石さんの『夢十夜』を朗読いただきました。また、今回のゲストには、元TBSアナウンサーで現在はドキュメンタリー映画監督としてもご活躍されている佐古忠彦さんをお迎えし、山田太一さんの『終りに見た街』を朗読いただきました。

当日は243名のお客様にご来場いただき、会場ではイベント開始当初より『震災を忘れない』という想いを引き継ぎ、観客の皆様へ東日本大震災で親を失った福島県の子どもたちへの支援、またこのたびは令和6年1月1日に発生いたしました能登半島地震の甚大な被害の一日も早い復興を願い支援の呼びかけをおこないました。

皆様の温かいお気持ちにより合計182,220円の募金が集まりました。

福島県「東日本大震災ふくしまこども寄付金」へ91,110円

石川県「能登半島地震災害義援金」へ91,110円

を3月4日(月)に送金させていただきました。

今後も伊藤忠エネクスグループ社会貢献活動の基本方針に基づき、次世代育成活動をはじめ、社会の持続的発展への寄与に努めてまいります。

【当日の様子】



【本リリースに関するお問い合わせ先】
伊藤忠エネクス株式会社
コーポレート第2部門 人事総務部 総務課
TEL:03-4233-8015